



らしさ、かがやく。
坂井市

令和7年2月27日（木）
坂井市産業政策部観光交流課

丸岡城観光情報センター 竣工式のご案内

2月28日に執り行われます、新たな丸岡城の観光拠点・丸岡城観光情報センターの竣工式について詳細を案内します。

日時 令和7年2月28日（金）10時30分～

場所 丸岡城観光情報センター（坂井市丸岡町霞町4丁目12）

【次第】

- ・主催者、来賓あいさつ
- ・工事経過報告
- ・テープカット
- ・高校生による愛称、ロゴの発表
- ・施設内覧

【出席者】

- ・知事
- ・地元選出国會議員
- ・地元選出県會議員
- ・市會議議員
- ・工事関係者 など 51人

【見どころなど】

景観に調和した外観、世界的にも珍しい建物構造

平屋建てとすることで周囲からの丸岡城の眺望を阻害せず、軽量化で地下の遺構への影響も最小限に。天井を棒鋼で支えることで柱と柱の間を広くでき、見た目にも特徴的な仕上がりになっています。

開放的な内観、越前織や笏谷石など地元特産物を多用

どこからでも丸岡城がはっきりと見える、全面ガラス張りの室内。施設サインには越前織が使われ、天井の斜め木を組み合わせた構造は織物の縦糸と横糸をイメージしています。また、壁面には丸岡城の屋根瓦にも使われ、地元で産出された笏谷石をふんだんにあしらうことで、新しいけれどどこか懐かしい雰囲気仕上がりになっています。

観光客だけでなく地元にも愛される施設に 高校生がネーミング考案

気になる施設名称は当日発表。地元・丸岡高校の地域協働部がアイデアを出し合ってネーミングを考案し、最後は市内3高校の生徒による投票で決定しました。ネーミングを基にロゴも作成し、当日の発表後はロゴのオブジェが正面に配置され、来場者をお出迎えします。

江戸時代初期の丸岡城や城下町をVR映像で再現

正保城絵図をはじめとした史料を基にCGで再現した天守や城下町を、立体的なVRで上映。そこに城郭考古学の第一人者・千田嘉博氏の解説が加わることで、より丸岡城の構造について学べ、当時の城下町の広がりや体験できます。

本件に関する問い合わせ先

坂井市産業政策部観光交流課 担当：佐藤、杉田 TEL：0776-50-3152